

○東京婦人矯風會大演説
 ありたる婦人矯風會の大演説を催されぬ厚生館内の準備万事に宜きを心得て演壇の雙の側に立てたりける生花はさすがに婦人會の取寄しとして優に覺へたり斯て午后一時と定りたる開場の時刻には聴衆すてに場に満ち最早會を開かんとする二時近うなりては満場席につくべき餘地だもあらず然れば直ちに一切の札を掲げて門を閉ぢたるが早くも壓入りたる五六十の人々は門より中門に至る間に立ち並びて自ら身動も得せず中門の切符を所持したる方もあれば切りに中門の戸叩きて何故吾等を入れざるやかと罵らるゝ聲の聞ゆれば漸く場内の人々に委頼して僅かに餘地を作りさて中門を開きてかの五六十の人々のみを容れぬ門外まで來りて空しく歸られたるゝ數知れずとあり。扱も時刻となれば會頭矢島かぢ子會を主りて壇に上り大儀見元一郎氏開會の祈禱を捧げて後ち讚美奏樂あり終りて第一席には松山高吉君(女子百業の基本)と云へるにて演説あり第二席には井深梶之助君(基督教と婦人の地位)第三席には田村直臣君(婦人矯風會員の責任)と云へるにて夫々演説あり兼ては海老名正君も亦た演説あるべき定めなりしが急かに事の出來て止められぬ。聴衆は過半女子にして三が二

は女生徒と見受たり又男子の方々も至極沈黙して謹聴あり万事都合宜くして事に慣れ給へぬ婦女方のみの周旋に成れると承りて更に感服せる人も多かりしとあり

○婦人矯風會の目的は社會の弊風を矯め道德を修め飲酒喫煙を
 非深視之助君演説(基督教と婦人の地位)筆記(一)

婦人矯風會の目的は社會の弊風を矯め道德を修め飲酒喫煙を
 禁し以て婦人の品位を開進するにありと規則書に見えますが
 凡て社會の弊風を改良すること取分け婦人の地位を高くする
 ことにはキリスト教は最も親密な關係ある者で御座ります。
 依て私にこれよりキリスト教と婦人の地位との關係に就て聊
 か考を述べやうと存じます。

然らば目下我邦の社會改良を謀り殊に婦人に正當の地位と眞正の幸福を與へんと企てる者のためにキリスト教への如何なる關係を有する者であるかと尋るの最も肝要な問題で御座ります。然しおがら第一大問題で中々一席の演説に論盡せる事での御座りません。只私に是よりその二三の要點を擧て婦人矯風會員方の御參考に供へやうと存じます。

我々の固より婦人の地位を進るにキリスト教の方に依らなければならぬ事を堅く信ずる者で御座ります。又近來の教外の先生等にも社會を改良するに是非ともキリスト教の力を借るより外の致方がないと論ずる人が御座りますが何故にキリスト教に此力があるの御座りますか。キリスト教にドウいふ眞理があつて其改革が出来るので御座りますか。私の考へはキリスト教に此力がある譯は先づ

第一に一夫一婦の教で御座ります。即ち一人の夫にして一人以上の妻を有することを許さず妾を蓄ふこと事決して許さぬ事御座ります(喝采)。今日我邦の社會に於て改良を加ふべきこと色々あつて既に規則書にも見えた通り飲酒喫煙を禁